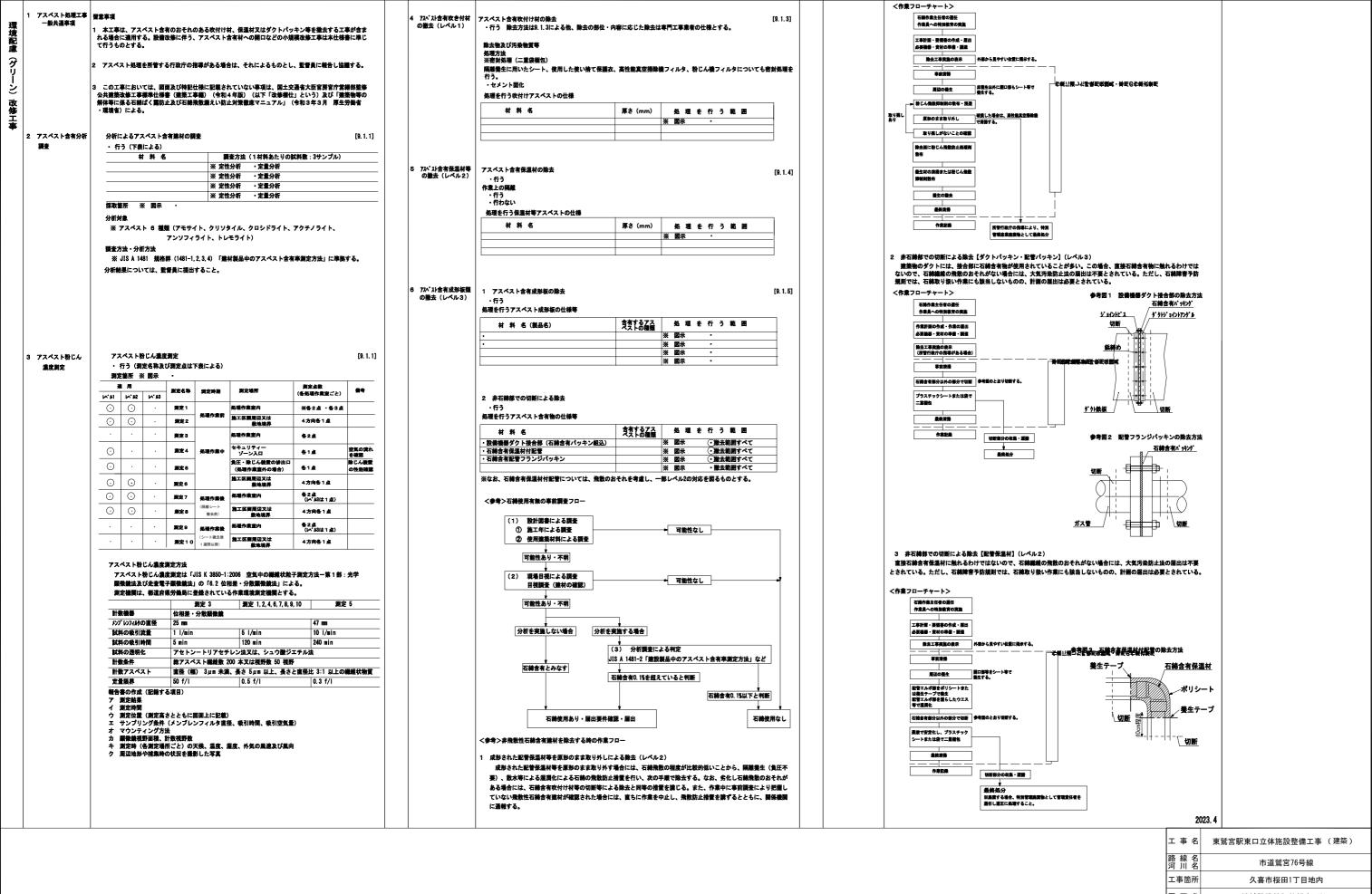


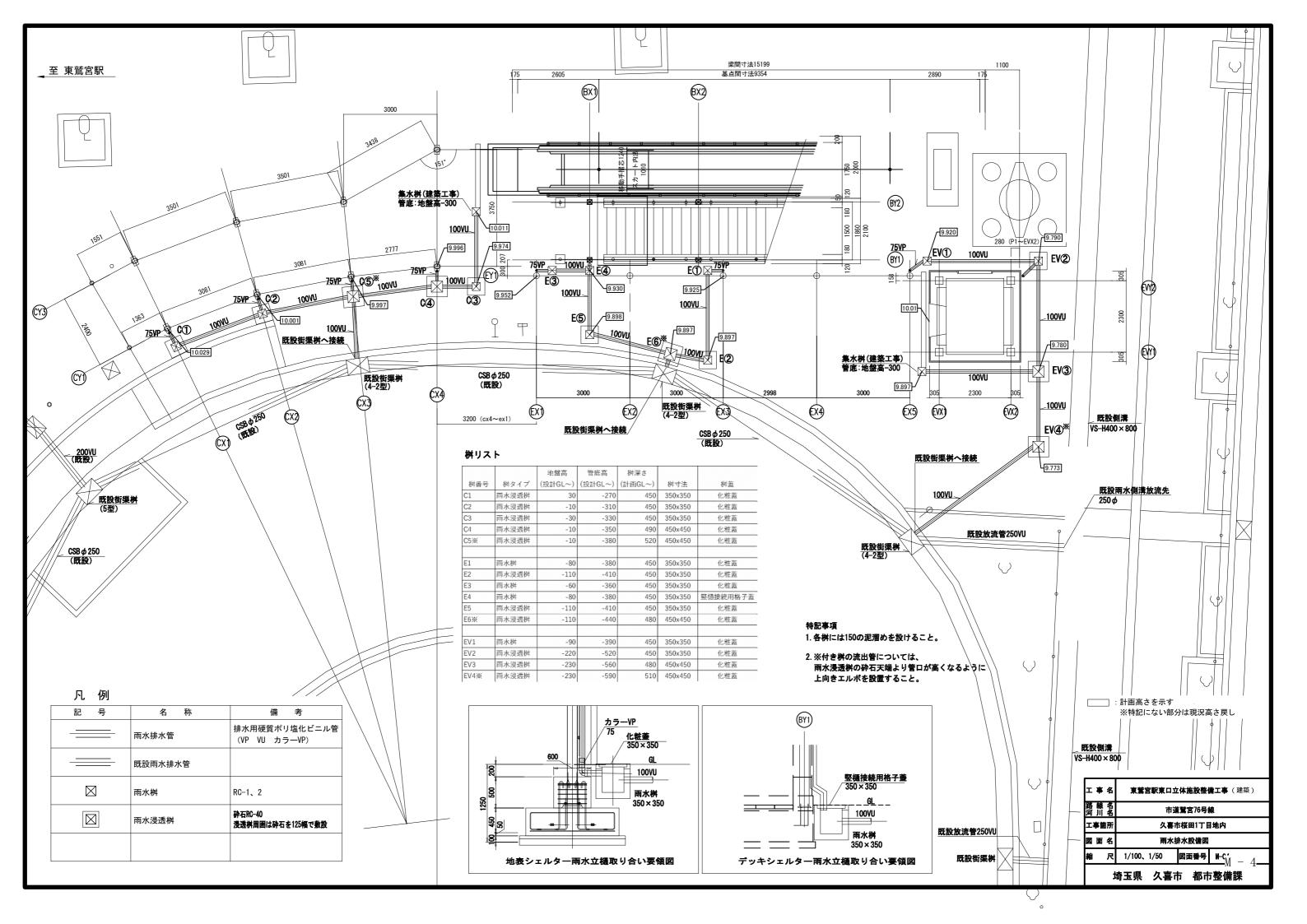
-	事 名	東鴛宮駅東口立体施設整備工事 (建築)					
路河	線 名 川 名		市	道鷲宮76号	<del>}</del> 線		
T∄	事箇所		久喜市	7桜田1丁目	目地内		
図	面名		機械設備	特記仕様	書 (1)		
縮	尺	S=	N. S	図面番号	М —	1	
	   埼玉県 久喜市 都市整備課						

			福舎共権会にしてにふてむにして					
	(3) 特に騒音振動など周辺に基大な影響のある工事については、原則として学校 では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せし マの中サストル	18 空気熱源ヒート ポンプ空調機	標準仕様書によるほか下記による。 (1) 圧縮機原動機の制御方式 ※回転数制御 - オンオフ制御 - (2) 冷媒 HFC (R410A、R32叉はR407C)	12 擬音装置	・女子用トイレブースに設置する。(※本工事 ・別途工事)		洗面器等の排水管	
	て設定すること。 (4) FF式温度極層機の撤去・再取付、新規設置について	いぞを工門機	(注1) R410Aを採用した場合、冷媒配管は機器の設計圧力を満足するものを 使用すること。		・男子用トイレブースに設置する。(※本工事 ・別途工事) ・多目的トイレブースに設置する。(※本工事 ・別途工事)	3	漢水試驗継手	3階以上にわたる排水立て管には、各階毎に次の継手を設ける。 ※掃除口付きソケット - 満水試験用掃除ロソケット
	FF式温風暖房機の一時取外し、再取付、新規設置及び動作確認は、製造者又は 製造者認定の代理店等に所属する「石油機器技術管理士」の登録を受けたもの(		(注2) R32を採用した場合、冷媒配管の断熱材被覆網管は難燃性のものを使用 すること。	13 その他	衛生設備器具の適用等の必要なことは別途衛生設備器具表による。	4	桝の適用	別紙桝表による。
	(一財) 日本石油燃焼機器保守協会) が行い、記録を整備すること。なお、動作 確認は、一時取外し前、再取付け後の双方で行うこと。新規設置の場合は設置後	1 長方形ダクト	(3) 埼玉県グリーン開連推進方針で掲げる成績係数を満たす機器とする。 ※低圧ダクト(亜鉛鉄板製)	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図画指示 (図画指示が不足する箇所は下記) による。	1	配管材料	・露出部 M鋼管 その他 保温付被覆鋼管 (M鋼管)
投計温湿度	に行うこと。	. 23.571	長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法	0	床下、暗張内(ピット内、共同港を含む。) ※SUS ・SGP-PD ・ポリプラン管 ウエット厨房、治室等の温潤シンダー内配管) ※SUS ・SGP-PD ・HIVP			- 一般配管用ステンレス領管 ・ポリプテン管(さや管ヘッダー工法)
政計組織炎	外 気 <u> </u>		それ以外の部分 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト(亜鉛鉄板製) ・高圧2ダクト(亜鉛鉄板製)	給    水	・ポリプテン管 保温をしない圏外雲出部 ※SUS ・SGP-PD	0 2	絶縁フランジ	取付部は下記による。 ※調管と網管及びこれに舞する部分
	夏期 38.9°C 48.1% 28 °C % °C	•	・ステンレス製ダクト(・A区分 ※B区分)・塩ビ製ダクト(・A区分 ※B区分)	<b>13</b>	地中埋設部 (水道直輪部分) ・HIVP ・水道用ステンレス鋼管・水道配水用ポリエチレン管 (PE)	湯		※鋼管とステンレス管及びこれに関する部分
	※外気処理用エアコンの屋内設定値は、夏期湿度50%とする。	投 2 円形ダクト	※スパイラルダクト (※亜鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管 (VU) ・耐火ニ暦検気管又は耐火VP ※フレキシブルダクト (・保温仲 ・保温集) (注) 1 使用区分は図示による。		上   ・	設 3	弁 類	(1) 規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は图示による。 (2) ステンレス管に取付ける弁は、JV8-1による。
総合試運転調整	※本工事 ・別途 風量調整 ※する ・しない	3   <b>風量測定</b> ロ	(注) 1 使用区がは図示による。 取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。		86 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE)		ガス瞬間湯沸器	※屋外設置の潜熱回収型 ・PS扉内設置の潜熱回収型
	水量調整 - する ※しない 騒音の測定 - する ※しない 室内外空気の温湿度の測定 ※する - しない	情	送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト		展営住宅 住戸内     ※ボリブテン管 (さや管へッダー工法)       便所天井内、PS内(注5)     ※高商度ポリエテレン管 (3 2 A以上)       便所天井内     ※ボリブテン管 (10 mm保運付)	5	電気給湯器	飲用の場合は、80℃以上で使用可能なものとし、「熱湯注意」の表示をする。
	室内外空気の温湿度の測定 ※する - しない 室内気波及びじんおいの測定 - する ※しない 初期運転状態の配像 ※する - しない	4 チャンパー	(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2) 消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし、点検口の大きさは		使所交別を対している。 使所空隙壁内又は衛生器具等接続管 その他の部分 ※SUS ・SGP-PD・HIVP	1	配管材料	
	工事対象範囲の既設機器運転状態の記録 ・する ※しない		下記のとおりとする。 ・300×300・300×500 ※400×600・550×750		・ポリプテン管           床下、暗渠内(ピット内、共同溝を含む。)         ※SUS ・SGPーPD ・HIVP	0		地中埋設※SGPーVS ・HIVP ・高密度ポリエチレン管(消火用)
煙道	(1) 鉄板厚 (※3.2mm ・4.5mm)		(3) 外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留し (1な防煙 <b>ダ</b> ロボる。 復帰方式(※遠隔 - ) 定格入力D C24 V, 0.7A以下	:	・ポリプテン管 湿潤シンダー内配管 ※SUS ・SGP-PD ・HIVP	消 火		清火用 一般配管※SGP(白) ・STPG370(白)Sch40  地中埋散※SGP-VS ・HIVP
	(2) ばい煙濃度計 ※設ける ・設けない (3) ぱいじん量測定口 ※設ける(測定口は800とする)・設けない	5 ダンパー	(2) ピストンダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・ )		・ポリプテン管       保温をしない圏外露出部     ※SUS ・SGP-PD       中 地中埋数部 (一般部分)     ※HIVP ・水道用ポリエテレン管	設		・高密度ポリエチレン管 (消火用) 不活性ガス消火用 ※STPG370 (白) Sch40 ・STPG370 (白) Sch80
煙 突	※別途 ・本工事	6 多温箇所の排気	(1) 排気ダクトのうち下記箇所は硬質塩化ピニル管 (VU)		川 地中理設部 (一般部分)	2	建物導入部配管	図示部分について下記のとおり施工する。 ※埋験用フレキシブルジョイント2本をし字状に設ける。
長方形ダクト	※低圧ダクト (亜鉛鉄板製) 長辺の長さ1500mm以下 ※共轭工法 ・スライドオンフランジ工法	ダクト	(防火区画貫通箇所は換気用耐火二層管又は耐火VP)を使用できる。 ※治室(シャワ一室、脱衣室を含む)		管 便所天井内、PS内 (注5) ※高密度ポリエチレン管 (3 2 A以上) 便所天井内 ※ポリブテン管 (1 0 mm保温付)			※
	ススペーム ・		(2) 水抜き管は(米厨房、浴室 ※結構水が滞留する部分 · )の接気ダクトには設ける		便所空隙壁内又は衛生器具等接続管 ※ポリプテン管 その他の部分 ※SUS ・SGP-PD・HIVP	1	配管材料	・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。
	・高圧1ダクト(亜鉛鉄板製) ・高圧2ダクト(亜鉛鉄板製) ・ステンレス製ダクト(・A区分 ※B区分)・塩ビ製ダクト(・A区分 ※B区分)	7 保 温	下記のダクトの保温を行う。 ※全熱交換器用の腫べい部ダクト		・ポリブテン管 (注) 1. SUSとは、JIS G 3448 またはJMMA 6 115 に規定するステンレス頻管とし、様手は	0		・液化石油ガス 一般配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ・ SGP(白) 地中埋数 ※ PE管
円形ダクト	※スパイラルダクト(※亜鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管(VU)		※主席が天後が日本の「中では、 仕様はN・(口)・XIとする。 保温施工範囲は、給気用OAダクトは全て、また、排気用EAダクトは外壁より		一般部(・圧縮・ザブが)以 ※拡管) 使所・廊下流し廻り露出配管(※拡管) とする。 2. ステンレス管に取付ける弁は、JR-1による。		ガス漏れ警報 遠断装置	漏洩検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。
	・換気用耐火二層管 (大臣認定品) ※フレキシブルダクト (・保温付 ・保温集) (注)1 使用区分は関示による。		1mの部分とする。 ※(※厨房 ・湯沸室 ・ )用の隠蔽べい部ダクト(仕様はh・(イ)・区とし		3. 飲料水以外の輸水管は、系統別に管外部に配管識別テープを巻く。また、誤接続がないことを確認するため衛生器具の取付完了後、系統毎に着色水を用いた温水試験を行った。	設	進町装直 液化石油ガスの	ガス設備工事の施工者にガスの供給権は付帯しない。
風量測定口	取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクトスは吸込ダクト、外気取入ダクト、空間機出口チャンパーの分岐ダクト		範囲は図示による)		<ol> <li>2. 建物導入部において、ポリエチレン管と異種管を接合する場合は、接合部が容易に 点検できるように点検用学を受ける。</li> </ol>		供給権	
チャンパー	(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。	8 試運転調整	風量調整 ※する ・しない   風量測定 ※する ・しない   順音の測定 ・する ※しない		点板できるように点板用柄を設ける。 5. 口径25Aにて大便器等に接続する場合は、施工状況に応じて高密度ポリエチレン管 の使用も可とする。	0 1	厨房機器の固定	原則として、移動を前提とする厨房機器を除き地震時に転倒及び位置ずれを起こ
	(2)ダクト接続形の空気調和機等に取り付けるサプライチャンパー、レタンチャンパ 及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし点検口の		- アリ ボレダル	-	6. 高密度ポリエテレン管とは、主材料に高密度ポリエテレン樹脂(PE100)を採用し、管と継手を電気融着にて接合するものをいう。	厨	مديد ها. و. و	ないよう、床又は壁に壓固に取り付ける。
	大きさは下記のとおりとする。 ・300×300・300×500 ※400×600・550×750	1 ダクト	※亜鉛鉄板 ・	2 一体形タンク	<ul><li>一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び敏値を示すものであって、</li></ul>	#3 €0.	シンク用水栓 安全装置の機能	※レバー式泡沫水栓 ・自動水栓     標準仕様舎第5編 1・6・1 の表5.1.7安全装置の表中の△の項目はすべて適用とする。
	(3) 外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。	〇 2 排煙口の形式 排	※天井取付 (・スリット形   ※スイング形)  ・整取付 (・スリット形 ・スイング形)		図面及び特配仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。		女主教皇の候能 の適用	標中に体音系が難 1・0・1 W表3.1. / 女主教皇の女中の立の項目はすべし起州とす る。
吹出口及び吸込口 ボックス	※亜鉛鉄板製 ・グラスウール製	煙 3 排煙口手動開放	開放及び復帰方式 ※ワイヤー式 ・電気式 (遠隔操作 ・不要 ・要)	3 水 栓	※他議用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。 ・水法を柱を使用する場合は、歴外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は 固定ニマ式とする。	舗装店	版切断時に発生する	。 濁水の処理に係る特記仕様書
ダンパー	(1) 防煙ダンパー 復帰方式(※遠隔 · ) 定格入力DC24V, 0.7A以下 (2) ピストンダンパー 復帰方式(※遠隔 · )	設 装置 備 4 排煙風量測定	連集設備定期検査業務基準書 ( (一財) 日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の	4量水器	※親メーター(※貸与品・・ )・子メーター(※買い取り・ )			書は、埼玉県機械股僧工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト る濁水(以下「濁水」という。)の処理に関し必要な事項を定めるものである。
配管材料	(1) 冷温水管 ※配管用炭素鋼鋼管(白)・	or productive.	接査方法に準ずる。	5 量水器桝	※水道事業者指定品 · 標準図M C形	第:		収した濁水を次のとおり処理するものとする。 量 汚泥(油分を含む汚泥) m3
	(2) 冷却水管 ※配管用炭素鋼鋼管(白)・(3) プライン管 ※配管用炭素鋼鋼管(黒)・	1 中央監視制御装置	・有り ※無し	6 弁 類	規格はJIS又はJVとし、水道直絡部分は10Kとし、指定なきものは5K、		・中間処理施設 ・処理方法	・ 市 地内、(株)・ 地内、(株)・ 中間処理後、最終処分場に潜入(処理に煉却又は溶融合ます。 ・ 中間処理後、最終処分場では再資運化(処理に煉却又は溶融合ます。
	(4) 冷葉管 ※新島村被運興管 (保温厚m ガス管 ※20以上 ・10以上 液管 ・20以上 ※10以上) ただし、液管の呼び監が9.52mm以下の断熱厚さは、8mmとしてもよい。	自 2 構成・機能	図示による	7水栓柱	それ以外は図示及び標準仕様書による。 ・防寒コンクリート水栓柱(1200L) ※不凍給水栓	I		D中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。
	(5) ドレン管 (屋外) ※配管用放弃網網管 (白) ・硬貫塩化ビニル管 V P ドレン管 (屋内) ※保護機能付空間用ドレン管 (XDAN)・いパ (7 相当品)	動 3 電気計装用機材	使用する電線及びケーブルは、原則としてEM電線またはEMケーブルとする。 量外・量内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。	8 建物准入部配管	図示部分について下記のとおり施工する。	"		装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収 物の汚泥(油分を含む汚泥)として中間処理施設に運搬及び処理するもの
	ドレン省(金四) ※ (本語) 1 年 (	御	天井内屋べい電線は、図面に特配のない限りケーブル配線とする。		※埋散用フレキシブルジョイント2本をL字状に散ける。 ・ 標準関連エ4 ( ・ (a) ・ (b) ・ (c) )	:	2 受注者は、汚泥	の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結し ものとする。
	(消防協議事項: ) ただし、保温機能付空調用ドレン管は、水圧1mを超える配管には使用しない。	1 小便器用節水装置	JIS B 2026 (自動水栓) による電気開閉式とし、小便器 (※一体形・分離形) とする。	9 検針方法	水道事業者の集合住宅に関する戸別検針規程に適合するように関連工事業者と調整の		廃棄物収集運搬委	ものとする。 観念行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業 託契約を締結しなければならないものとする。
	(6) 油管 ※配管用炭素鋼鋼管(黒) - (7) 蒸気管 給気管 ※配管用炭素鋼鋼管(黒) -	2 パリアフリー対応	・小便器 ※全部ストール形 ・一部ストール形 手すり(・本工事 ※別途工事)	44 7442-	うえ施工すること。		て定める産業廃棄	の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律におい 物管理要(以下「マニフェスト」という。)により管理するものとする。
	運 管 ※圧力配管用炭素鋼鋼管(黒) Sch40 ・ステンレス鋼管(8) 膨張管、空気抜き管放力診断後シウよりポイラー等への補給水管 ※配管用炭素繊鋼管(白)・		チョり (・本上寺 ※別産上寺) ・洗面器 ※自動水栓 (・全部 ※一部) ・レパー式水栓 (一部) ・シャワー ※サーモスタット式 ・ミキシング式	10 水道利用加入金	・ 水道利用加入金は、別途とする。ただし、水道事業者との調整は本工事に含む。 水道本管からの絵水取出し工事は、本工事範囲とする。また、取出し部における	l "i	ばならないものとす	I工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなけれる。また、中間処理集者及び収集運搬業者と第3条第3項及び第4項に基づきの写し及び許可証の写しを添付すること。
弁 類	規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び共通仕様書による。		※スライドパー・フック ※止水機能付節水形シャワーヘッド ・鏡 ※600×800(耐食鏡)・傾斜鏡(・照明無 ・照明付)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が進や音からい相が収回し上手は、本上手料面とする。また、収回し即における舗装の復旧も含む。		2 受注者は、工事	kの今し返ひ計り取出サーを指すすること。 は検査時にマニフェスト原本を提示する。 :ついては、舗装版の切断変長や切断厚が変わった場合を除き、原則として
	また、鋼管用体輸管機手の種類は図示による。	3 衛生器具付属水栓	(1) 器具付属止水栓は ※ドライバー式 ・ハンドル式	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 施 工 管 所		設計変更の対象とし 2 受注者は、舗装	,ないものとする。  版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員
温度計	取付部は下記による。 ※熱源機器の冷温水管(出入口共)、冷却水管(出入口共) ※空気調和機の冷温水管(出入口共) ※ダクト接継帯空気調和機のサプライテャンパー、レタンダクト、	4 白影士松整の母母	(2) 水抜き栓を使用する場合は、水栓は固定コマ式とする。 ※AC100V ・軟管池等 ・自己発電		産 上 国 所 音 機 別 音 機 別 本下、暗渠内ピット内、共同席を含む。)※RF-VPはリサイクルVP・VP は 野房等の温味水 ※SGP(白)・		と協議するものと	:する。 に張義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。
	※ラント技数が至丸調和機のアノフィテャンハー、レランランド、 外気取入ダクト及びレタンチャンパー ※冷温水ヘッダー(往)及び各選り管 ※熱交換器の温水管(出入口) ・	4 日期水性類の電源   〇     本   5 暖房便座	(1) JIS A 4422 (温水洗浄便座) とする。		耐火性能を要求される箇所   ※耐火二層管 V P (FDPS-1) 又は耐火 V P			
圧力計	取付部は下記による。	生	(2)機能種別 ※温水洗浄 ※脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房 (3)温水洗浄加熱方式 ※瞬間式 ・貯湯式	排   水	管 その他の部分 ※RF-VP又はリサイクルVP・VP・抹水用硬質塩化ピニルライニング開管			
	※熱源機器の冷温水管 (出入口共) 、冷却水管 (出入口共) ※空気闘和機の冷温水管 (出入口共)	器	(4) 使用液体は、飲料用水道水とする。 (5) リモコン ・AC100V ・乾電池等 ※自己発電	設	床下、暗墨内(ピット内、共同港を含む。) ※ R F - V P 又はリサイクルV P · V P   水 耐火性能を要求される場所   ※耐火二階管 V P (FDPS-1) 又は耐火V P   ・ 接水用/シ-542 * シ塗整網管			
<b>企用法三</b> 4	※冷温水ヘッダー(往)及び各選り管 ※熱交換器の温水管(出入口) - ・	共	器具表又は下配の場合を除き、※節水 I 型・節水 II 型とする。 ・洗浄弁操作方式は、※手動式・電気開閉式(※センサー式・タッチスイッチ式)	1	記 ・			
瞬間流量計	瞬間流量計はピトー管方式によるもので止水コック付とし、型式及び取付部は下配による。なお、潜散部の指示部は(※1億 - 傷) 付属とする。 ・熱薬機器の冷温水管 冷却水管の出入口どちらかに (※固定形 - 着脱形) を設ける。	備	・上層階で使用する大便器洗浄弁は、現地輸水管の流動圧を確認し、必要に応じ 低圧形とする。		・			
	・空気調和機の冷温水管の出入口どちらかに(※固定形・着脱形)を設ける。	7 大便器耐火カパー	※設ける(ピット内は除く) ・設けない		通 ※REP-VU(軽荷重の場合) ・RF-VP又はリサイクルVP・VP			
油面制御装置	※往又は還どちらかの冷温水ヘッダーの各接続管へ(※固定形 ・着脱形)を設ける。 制御壁には(※給油ポンプ制御 ※演練油警報 ・遠隔警報 ・電磁弁制御	8 掃除流し	※共栓なしとする。 ・共栓付とする。		通     耐火性能を要求される箇所     ※耐火二層管 V P (FDPS-1) 又は耐火 V P       気     ・S G P (白)			
	・返油ポンプ制御 )の増子を設ける。 なお、フロートスイッチ部と制御装置の配管・配線は製造者標準仕様とする。		※使用できる・使用できない		記 その他の部分 ※リサイクルVP又はRF-VP ・VP ・ ・ 排水用硬質性化ビルティニング調管			
冷却塔	※直交流式 ・向流型 ※Lボナナニ開連の機関等の自動車制法3 社長 ※自動プロー社長	10 標 記 板	大便器、小便器の洗浄水用に雨水等の利用をしている場合は、その旨をわかりや すく各トイレ毎に表示する。		<ul><li>(注) 1. リサイクルVP、リサイクルVUはJIS K6741の規格をもつ塩ビリサイクル管、RF-VP、RS-VUXは、RF-VIVは標準性標音第2幅2. 1. 2. 6による。</li><li>2. 雨水接水を含む場合は、雨水珠水管は軽抹水配管の材料理別による。</li></ul>			
/7.科培	※レジオネラ属菌殺菌剤等の自動薬剤注入装置 ※自動ブロー装置 ・ 補給水は、水道水とし、補給水接続管部分に清掃用の水栓を分岐して設ける。	11 水せっけん入れ	せっけん供給栓等がない場合は、監督員と協議のうえ洗面器、手洗い器に設ける。	1 1	2. 南水が小を含む場合は、南水が小宮は和鉄小配宮の村村権別による。 3. 原則として雑株水配管、汚水配管の管接合部はY45度で行う。			20

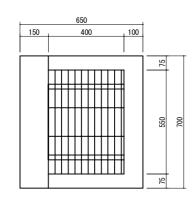
I	事 名	東鷲宮駅東口立体施設整備工事(建築)				
路和河上	泉名Ⅱ名	市道鷲宮76号線				
工事	箇所	久喜市桜田1丁目地内				
図	面名	機械設備	设備特記仕様書(2)			
縮	尺	S= N. S	図面番号	M - 2		
	埼玉県 久喜市 都市整備課					

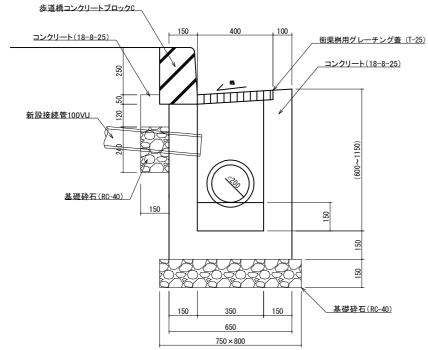


図面名 機械設備特記仕様書(3) 図面番号 M − 3 埼玉県 久喜市 都市整備課

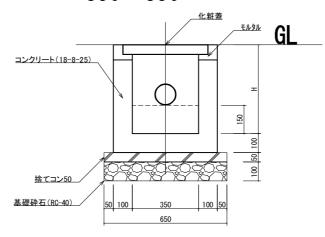


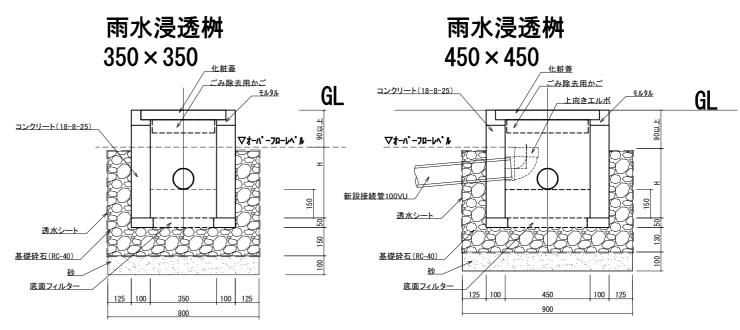
## 街渠桝(4-2型)





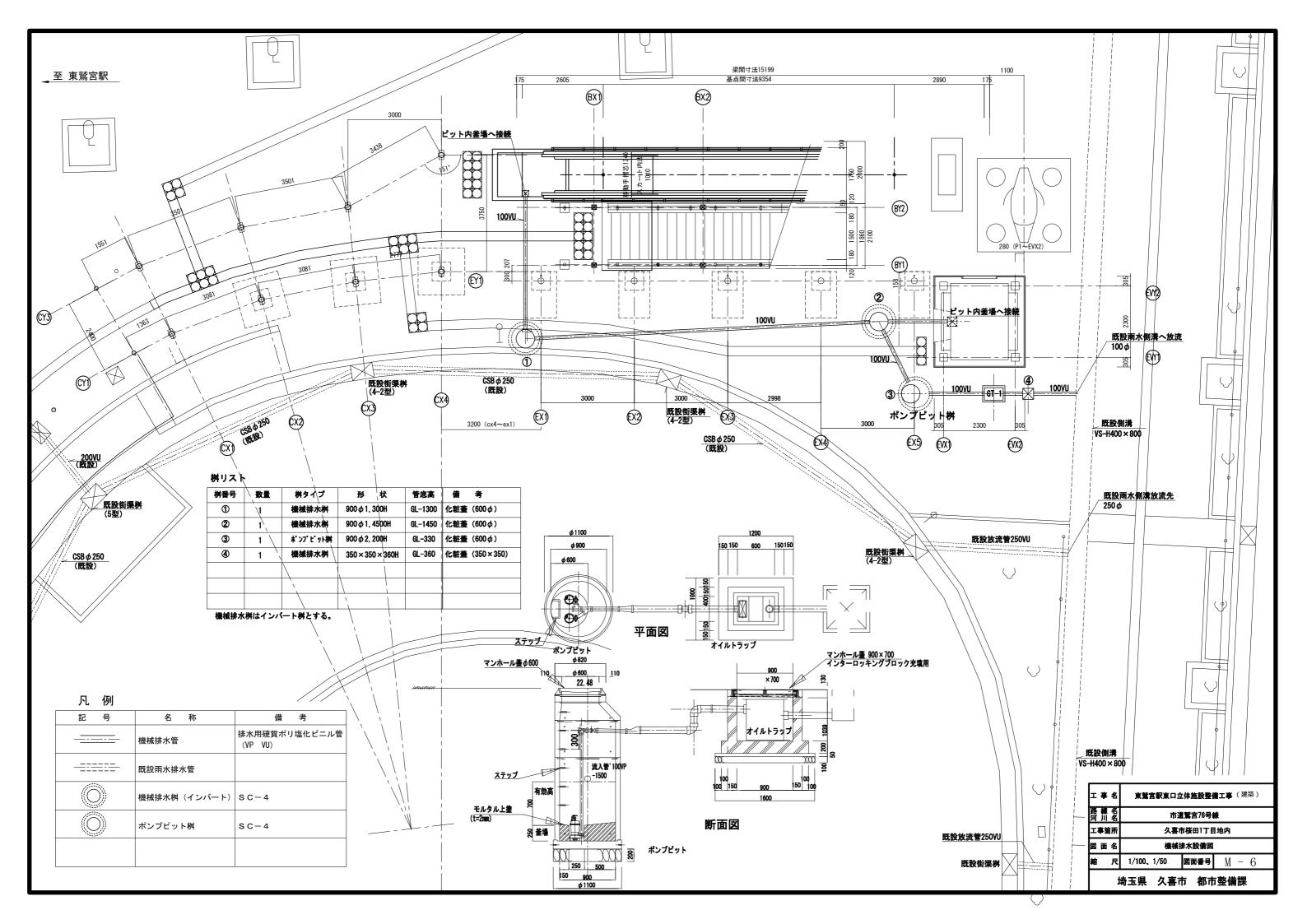
## 雨水桝 350×350

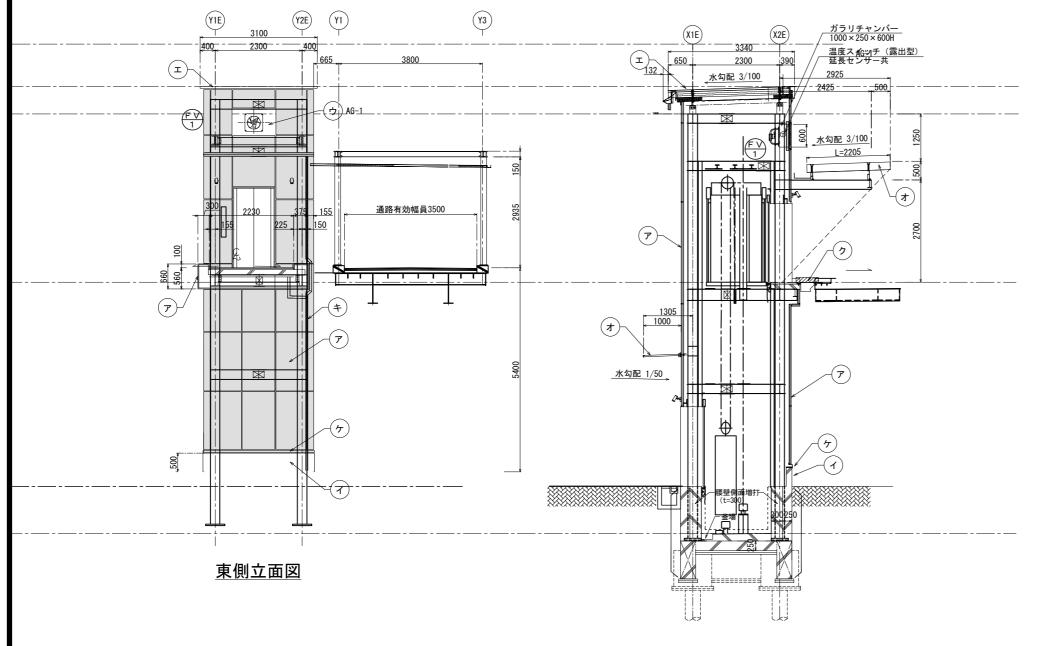




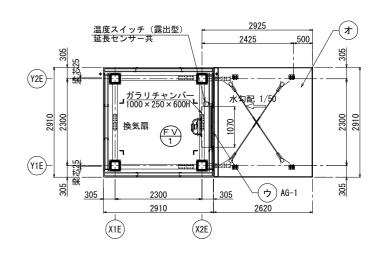
棋リストにて、※付き棋の流出管については、 雨水浸透桝の砕石天端より管口が高くなるように上向きエルボを設置すること。 その他の浸透桝砕石天端はオーパーフローレベルを超えない高さとすること。

工事名	東麓宮駅東口立体施設整備工事(建築)				
路線名河川名	市	市道鷲宮76号線			
工事箇所	久喜市桜田1丁目地内				
図面名	排水	排水桝構造図			
縮「	1/10, 1/20	<b>図面番号</b> <u>M - 5</u>			
	埼玉県 久喜市	市 都市整備課			

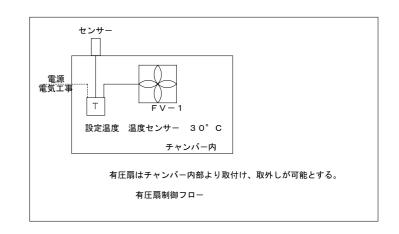




Y-Y'通り断面図



## 換気機器仕様 FV-1 有圧換気扇 低騒音型排気タイプ 400φ×2, 500m3/h×50Pa×200W(1φ-100V)



工事名	<b>東鷲宮駅東口立体施設整備工事</b> (建築)			
路線名河川名	市道鷲宮76号線			
工事箇所	久喜市桜田1丁目地内			
図面名	EV棟 換気設備図			
縮尺	1/100、1/50 図面番号 M - 7			
-	埼玉県 久喜市 都市整備課			